

# 低温と大雪に対する農作物等の技術対策

福島県農林水産部農業振興課

仙台管区気象台は、令和5年12月14日14時30分に「低温と大雪に関する早期天候情報」を発表しました。また、12月15日5時に更新された2週間気温予報では、20日頃からは気温が低い日が続く見込みです。今後とも気象情報に留意してください。

## ○低温と大雪に関する早期天候情報（東北地方）

令和5年12月14日14時30分 仙台管区気象台 発表

東北地方 12月20日頃から かなりの低温  
 かなりの低温の基準：5日間平均気温平年差  $-2.3^{\circ}\text{C}$ 以下  
 東北日本海側 12月20日頃から 大雪  
 大雪の基準：5日間降雪量平年比 207%以上

東北地方の気温は、向こう3日間程度は寒気の影響を受けにくいため平年並か高く、かなり高い日もありますが、その後は冬型の気圧配置が強まり寒気が流れ込みやすくなるため平年並か低く、20日頃からは気温がかなり低くなる可能性があります。気温の変動が大きいでしょう。また、17日頃からは東北日本海側を中心に降雪量がかなり多くなる可能性があります。

農作物の管理等や水道管の凍結に注意するとともに、除雪などの対応に留意してください。また、今後の気象情報等に留意してください。

### <参考>

この期間の主な地点の5日間降雪量の平年値は、以下のとおりです。

地点	平年値	地点	平年値
青森	25センチ	若松	16センチ
秋田	12センチ	只見	51センチ
横手	35センチ		
山形	13センチ		
米沢	30センチ		

## ○2週間気温予報（令和5年12月15日5時更新）



ハウスの管理は、安全を確保した上で、以下の対策に留意し被害防止に努めてください。

**【事前対策】**

○使用中のハウスは、中柱やタイバー等による補強、暖房機の点検や燃料の残量確認を行ってください。

**【降雪時の対策】**

○暖房機が設置されている場合は、内部のカーテンを開放した上で、可能な範囲で室温を高めて屋根の雪を滑落させてください。

○短時間に多量の降雪があり、ハウスの雪下ろしが間に合わない場合は、被覆資材を切ってハウスの倒壊を回避してください。

**【暖房機使用時の注意点】**

○不完全燃焼による一酸化炭素の発生を防ぐため、暖房機の吸気口の周辺に資材等を放置しないよう事前に確認してください。また、積雪時には排気口が閉塞しないように注意しましょう。

なお、県農業振興課のホームページに、「農業用施設等の雪害防止技術対策(令和5年11月8日)」を掲載していますので、活用願います。

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/nogyo-nousin-gijyutu03.html#kisyuu>

発行：福島県農林水産部農業振興課 TEL024(521)7344

○農業振興課ホームページ：以下のURLより他の農業技術情報等をご覧ください)

URL：<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/>